

リベロ陣の勇姿期待を



久原 大輝

内定選手として、1月からチームへ合流している東海大4年の高木啓士郎選手が、1月27、28日のヴォレアス北海道戦で初出場した。

27日の第3セットから、ディグのりべロとしてコートに立つと、いきなり相手スパイクをディフェンスし、そのボールをラッセル選手が決めた。その後も、抜群のボールコントロールを随所に披露し、チームを勝利に導き、試合のMVPにも選出された。

試合後は「緊張したが、コートに立ったら思い切りやるだけと考え、先輩たちからも声をかけてもらい、思い切りプレーできた」と振り返る。

28日の2戦目は、サンダーズのミス

得点に喜ぶ高木選手（1月28日）



が重なり、苦しい展開でゲームが進んだ。第2セットはジュースにもつれる接戦となったが、高木選手のファインレシーブがチームを救った。

この2戦を堂々と戦った高木選手の姿に、西村、井上航、唐川選手のリベロたちも大きな刺激となっただろう。プレーオフへ向けて順位を上げるために、これからも大事な試合が続くが、2枠を争うリベロ陣の勇姿にも、ぜひ期待していただきたい。

（JT広島マネジャー）